

【小学校算数 学習単元評価問題 小4 - 】

「調べ方と整理のしかた」	()組	氏名
	()番	

考え方 / 1	技能 / 6	知・理 / 3	A問題 / 9	B問題 / 1	/ 10
---------	--------	---------	---------	---------	------

1 右のような表に表したほうがよいのは、次の ~ のうちどれですか。
記号でかきましょう。

月の気温はどのように変わっているか。
1日の勉強の時間はどれくらいか。
やさいや果物が好きな人ときらいな人は何人か。

			合計
合計			

答え	
----	--

〔 1 〕〔知・理〕〔A問題〕

2 男子と女子で、犬とねこのどちらがすきかを調べたら、右の表のようになりました。

	犬	ねこ	合計
男子	8	4	12
女子	6	7	13
合計	14	11	25

(1) 犬が好きな人は何人ですか。

答え	人
----	---

〔 2 〕〔知・理〕〔A問題〕

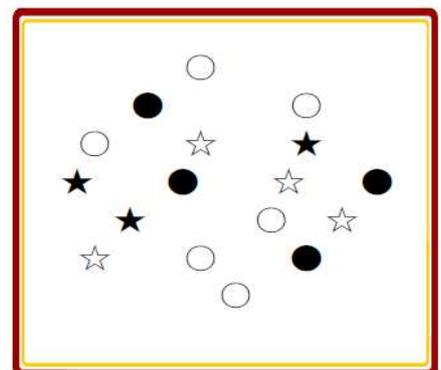
(2) ねこが好きな女子は何人ですか。

答え	人
----	---

〔 3 〕〔知・理〕〔A問題〕

3 右の の中の図形を、形と色で分けて下の表にまとめましょう。

	白	黒	合計
合計			



〔 4 〕〔技能〕〔A問題〕

【小学校算数 学習単元評価問題 小4 - 】

「調べ方と整理のしかた」

解答例及び評価規準，評価の観点，設定通過率一覧

問題 番号	解答例	評価規準	評価の観点等					設 定 通過率 (%)																
			考 え 方	技 能	知 ・ 理	A 問 題	B 問 題																	
{ 1 }	3	二次元の表の意味を理解している。						90																
{ 2 }	14(人)	二次元の表のよみとり方を理解している。						95																
{ 3 }	7(人)	二次元の表のよみとり方を理解している。						95																
{ 4 }	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td>白</td><td>黒</td><td>合計</td></tr> <tr><td></td><td>6</td><td>4</td><td>10</td></tr> <tr><td></td><td>4</td><td>3</td><td>7</td></tr> <tr><td>合計</td><td>10</td><td>7</td><td>17</td></tr> </table>		白	黒	合計		6	4	10		4	3	7	合計	10	7	17	落ちや重なりがないように2次元の表を分類・整理できる。						90
	白	黒	合計																					
	6	4	10																					
	4	3	7																					
合計	10	7	17																					
{ 5 }	3	2次元の表の意味を理解し，表に当てはまる数値を求めることができる。						90																
{ 6 }	2	2次元の表の意味を理解し，表に当てはまる数値を求めることができる。						90																
{ 7 }	1	2次元の表の意味を理解し，表に当てはまる数値を求めることができる。						90																
{ 8 }	11	2次元の表の意味を理解し，表に当てはまる数値を求めることができる。						90																
{ 9 }	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">教室</div> で <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">だぼく</div> [完答]	2次元の表から目的に合う数値を読み取ることができる。						80																
{ 10 }	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td>100</td><td>50</td><td>合計</td></tr> <tr><td>つばさ</td><td>2</td><td>4</td><td>6</td></tr> <tr><td>みらい</td><td>2</td><td>2</td><td>4</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4</td><td>6</td><td>10</td></tr> </table> [完答]		100	50	合計	つばさ	2	4	6	みらい	2	2	4	合計	4	6	10	問題文と3人の話から，必要な情報が何かを考え，事柄を整理しながら表に表し，それぞれが持っているお金の枚数を導き出すことができる。						65
	100	50	合計																					
つばさ	2	4	6																					
みらい	2	2	4																					
合計	4	6	10																					
合計 10 問			1	6	3	9	1	87.5																